

平成19年3月16日

各位

会社名 株式会社フュージョンパートナー
代表者名 代表取締役社長 吉田 圭一
(コード 4845 大証ヘラクレス G)
問合せ先 取締役 木下 朝太郎
(TEL 03-6418-3960)

(訂正) 「平成19年6月期 中間決算短信」の一部訂正について

平成19年2月15日に開示いたしました平成19年6月期中間決算短信(連結・個別)の一部に訂正を要する箇所がありましたので、下記のとおり訂正させていただきます。なお、訂正箇所には下線を付しております。

記

【訂正理由】

数値に誤りがありましたので、訂正を行うものであります。

1. 平成19年6月期 中間決算短信(連結)

(1株当たり情報) 28ページ

〈訂正前〉

	前中間連結会計期間 (自 平成17年7月1日 至 平成17年12月31日)	当中間連結会計期間 (自 平成18年7月1日 至 平成18年12月31日)	前連結会計年度 (自 平成17年7月1日 至 平成18年6月30日)
潜在株式調整後1株当たり中間(当期)純利益			
中間(当期)純利益調整額 (千円)	—	—	—
普通株式増加数(株)	3,518	<u>10</u>	3,365
(うち新株予約権)	(3,518)	<u>(10)</u>	(3,365)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり中間(当期)純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	新株予約権2種類 (新株予約権の個数 1,012個) なお、これらの概要は「新株予約権等の状況」に記載のとおりであります。	新株予約権8種類 (新株予約権の個数 <u>20,343</u> 個)	新株予約権4種類 (新株予約権の数 6,402個)

〈訂正後〉

	前中間連結会計期間 (自 平成 17 年 7 月 1 日 至 平成 17 年 12 月 31 日)	当中間連結会計期間 (自 平成 18 年 7 月 1 日 至 平成 18 年 12 月 31 日)	前連結会計年度 (自 平成 17 年 7 月 1 日 至 平成 18 年 6 月 30 日)
潜在株式調整後 1 株当たり中間 (当期) 純利益			
中間 (当期) 純利益調整額 (千円)	—	—	—
普通株式増加数 (株)	3,518	<u>900</u>	3,365
(うち新株予約権)	(3,518)	<u>(900)</u>	(3,365)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後 1 株当たり中間 (当期) 純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	新株予約権 2 種類 (新株予約権の個数 1,012 個) なお、これらの概要は「新株予約権等の状況」に記載のとおりであります。	新株予約権 8 種類 (新株予約権の個数 <u>20,318</u> 個)	新株予約権 4 種類 (新株予約権の数 6,402 個)

2. 平成 19 年 6 月期 個別財務諸表の概要

(1 株当たり情報) 13 ページ

〈訂正前〉

	前中間会計期間 (自 平成 17 年 7 月 1 日 至 平成 17 年 12 月 31 日)	当中間会計期間 (自 平成 18 年 7 月 1 日 至 平成 18 年 12 月 31 日)	前事業年度 (自 平成 17 年 7 月 1 日 至 平成 18 年 6 月 30 日)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後 1 株当たり中間 (当期) 純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	新株予約権 2 種類 (新株予約権の個数 1,012 個) なお、これらの概要は「新株予約権等の状況」に記載のとおりであります。	新株予約権 8 種類 (新株予約権の個数 <u>20,343</u> 個)	新株予約権 4 種類 (新株予約権の数 6,402 個)

〈訂正後〉

	前中間会計期間 (自 平成 17 年 7 月 1 日 至 平成 17 年 12 月 31 日)	当中間会計期間 (自 平成 18 年 7 月 1 日 至 平成 18 年 12 月 31 日)	前事業年度 (自 平成 17 年 7 月 1 日 至 平成 18 年 6 月 30 日)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後 1 株当たり中間(当期)純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	新株予約権 2 種類 (新株予約権の個数 1,012 個) なお、これらの概要は「新株予約権等の状況」に記載のとおりであります。	新株予約権 8 種類 (新株予約権の個数 <u>20,318</u> 個)	新株予約権 4 種類 (新株予約権の数 6,402 個)

以上